

コード	40402
作成年度	24年度

基本事業評価表

基本事業名称	つばき産業の育成
--------	----------

総合計画の位置付け	
政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保
施策名称	次世代のしまの可能性を広げる産業づくり

課コード	115	関係課名	
主管課名	農林課		

基本事業の目的

平成20年3月策定のつばき産業振興計画に基づき、住民との協働による事業展開を進めつつ観光事業に活用するとともに、樫製品の生産増大・販売促進を通じて就業機会の創出と地域経済の活性化を図ることを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	沿道つばき林事業	成果指標名称 2	つばき実採取奨励事業
成果指標の積算根拠	整備距離÷計画距離	成果指標の積算根拠	出荷実績÷計画出荷数
目標達成年度	平成24年度	目標達成年度	平成24年度
目標達成数値	10km	目標達成数値	3,490kg

年		度		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
成果指標 1	目標 A	単位	km	10	10	10	10	10
	実績 B		km	10	3	2	3	
	達成率 B/A		%	100.0	30.0	20.0	30.0	
成果指標 2	目標 A	単位	kg	6,010	6,168	6,326	6,484	3,490
	実績 B		kg	16,648	20,192	31,638	3,534	
	達成率 B/A		%	270.0	320.0	500.0	54.0	

1次評価	現状	つばき実を買い取る際、1kg750円の内50円を助成してつばき実の集荷の拡大を図っている。ボランティア団体を町で募り、経費の2分の1を助成し、自生しているつばきの景観保持及び収穫拡大に努めている。
	課題	つばき実の買取の助成により効果を発揮しているが、つばきがその年によって、実が採れたり採れなかったりして安定していない。
	改善	つばきの実が多く採れるように樫林の整備を計画的に行っていく。

2次評価	つばき産業振興計画（つばきアイランドプラン）に基づき事業を進めることとするが、次世代のしまの可能性を広げるつばき産業であることから、住民の意見や関係団体と協議・連携すること。また、しまの資源であるつばきについて、さらに住民への周知を図り、意識の向上に努めること。
------	---

3次評価 住民等の意見	
----------------	--

町の対応	
------	--

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成23年度 直接事業費	評価の方向性
1	404020101	つばき産業育成事業	農林課	7,520千円	(途中) このまま事業を継続
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費				7,520千円	